

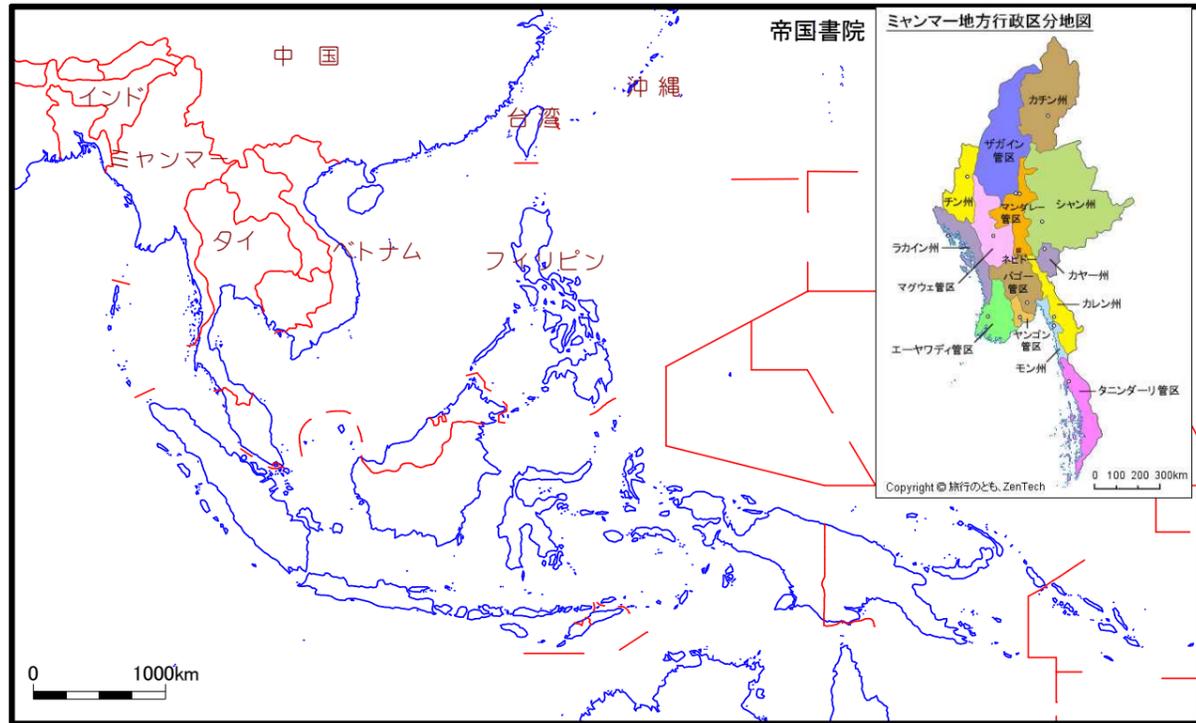
東南アジア **ミャンマー** はいま

ミャンマーについて、知っていることは？



1 ミャンマーってどんな国

《作業》ミャンマー 中国 台湾 インド タイ フィリピン ベトナムを着色する。



- どこにある？ () アジアで、() 気候。飛行機で () 時間
- 地形 面積 67.7 万 km² = 日本の約 () 倍 () に細長い。中央部を () 川が流れる。周辺部は () 地帯。
- 人口 約 () 人 (日本は約 1 億 2800 万人)
- 民族 () が 70% シャン人 カレン人など () の少数民族 () 系や () 系の人もある。
- 宗教 仏教 74% () 教、イスラム教、() 教など
- 識字率 () %
- 正式国名 ミャンマー ()

2 豊かさにはまだ遠い人々の暮らし

- ファッション 女性も男性も布を巻いた () 姿が多い。
- 路上は生活の場。() が多い。
- 流行 () が普及している
- 鉄道を利用して、() を運ぶ人、() を売りに行く人も。
- ヤンゴンを一周すると鉄道運賃はいくら？
ア、2000円 イ、200円 ウ、20円 エ、2円
- 農村では、() が農業に使われている。



3 交通はこれから整備しないと！

- 走っている車の大半は、日本の ()。自家用車は少なく、() が多い
- ヤンゴン中心部では () 禁止 → () 防止のため。
- 三輪自転車の () が走る。
- 鉄道の車両も日本の () が多い。非 () で、線路状態も悪い。
◆日本では () 新幹線を作ろうとしているのに！
- () が少ない。日本の援助で整備された () が活躍。



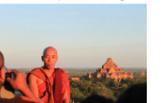
4 祈りの国 … 仏教を篤く信仰している人が多い

- 街中でも () が目立つ → () の考え方
- 金色に輝く () と寺院で、() に祈る。功德を積む。
- 中国や日本は大乗仏教 = 僧侶は他者の () を優先する
ミャンマーは上座仏教 = 僧侶は修行により () を目指す。尊敬を集める。
- ベールをかぶった () も、インドから移民した () も。



5 統一王朝、植民地、そして現在

- ミャンマー最初の統一王朝 = ()。11~13世紀。
3000もの仏塔(パゴダ)や寺院の大半を建立したのは、()。
→ 功德を積むため → 富を再分配するシステム → 格差の少ない社会
() (中国を支配した元、フビライ・ハン) に滅ばされた
- () の統一王朝が支配 インワ、ペグー、タウングー、コンバウン
- 1886年、() の植民地に。
- 1942年~1945年 () が統治。アジア太平洋戦争中に。
- 1948年、独立 → 1962年から、() による独裁政治



6 民主化し、経済発展へ

- 2015年11月の総選挙で、() (NLD) が圧勝。
2016年3月 () (非軍人) の大統領が誕生
- 実質的には () 氏が最高実力者 (国家顧問として)
- 欧米諸国や日本が、() を解除 日本は () 円を支援
日本ではミャンマーからの () が急増している
- 東南アジア最後のフロンティア … 外国企業が進出。
() () ()
- 少数民族問題 2016年9月に全少数民族との () を目指す会議を開催
- () 系少数民族の () への迫害・人権侵害問題
12月に、解決のために、() が会議を開催。



《感想》

組・名前